



悩んだり、困ったりしたときは

女性の悩み相談窓口

静岡県 あざれあ女性相談

電話相談 面接相談(要予約)

賀茂地区 ☎ 0558-23-7879

東部地区 ☎ 055-925-7879

中部地区 ☎ 054-272-7879

●インターネット相談もあります。

西部地区 ☎ 053-456-7879

●月・火・木・金/9:00~16:00

水/14:00~20:00

第2土曜/13:00~18:00 (年末年始・祝日除く)



青少年の悩み相談窓口

静岡県 うちあけダイヤル

若者こころの悩み相談窓口

24時間 365日

☎ 0800-200-2326 ●通話料無料 ●「LINE相談」(毎日16:00~21:00)



性犯罪・性暴力被害に関する 相談窓口

静岡県 性暴力被害者支援センター
SORA(そら) ●チャット相談もあります。

☎ 054-255-8710



24時間 365日

警察 性犯罪被害相談

ハートさん
#8103 (全国共通短縮ダイヤル)

24時間 365日

よりそいホットライン

☎ 0120-279-338

24時間 365日 ●通話料無料



思いがけない妊娠の相談窓口

静岡県 しずおか妊娠SOS ☎ 080-7206-2409

●火・土/13:00~17:00

メール相談/

info@s-ninshin-sos.jp



性的指向及び性自認に関する相談窓口

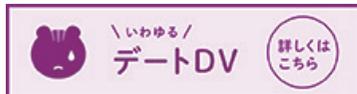
●毎月第1火曜日、第3土曜日
18:00~22:00

ふじのくに LGBT 電話相談 ☎ 0120-279-585



内閣府 男女共同参画局

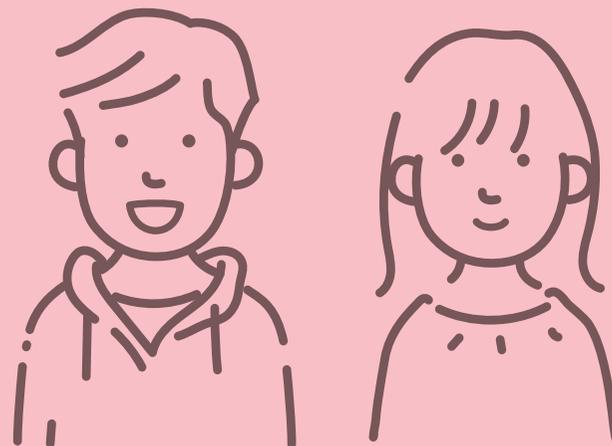
静岡県 男女共同参画センター



静岡県男女共同参画 啓発リーフレット

リプロダクティブ・ヘルス／ライツとは

心も体も健康に、思いやりを持って、
自分らしく生きることです！



自分を守る、自分で決める

暴力や差別から自分を守ったり、
自分のことを自分で決めたりできるよう、
信頼できる情報にアクセスしよう！



「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ (Reproductive Health/Rights) とは？」

「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」(性と生殖に関する健康と権利)という言葉を知っていますか？

簡単に説明すると

性や出産に関し、本人の意思が尊重され、身体的にも精神的にも健康でいられることです。

そのために、自分の体のことは自分で決めたり、自分を守ったりすることができるよう、心身と健康に関する正しい知識を学習し、信頼できる情報にアクセスしよう。

というものです。



正しい知識を学習し、信頼できる情報にアクセスしよう！

性や生殖に関する正しい知識は、性暴力やデートDVなどの被害の防止や妊娠・出産を含め、生涯にわたる健康につながります。

静岡県では、高校生などを対象に以下の事業を実施しています。

○デートDV防止出前セミナー

高校生・大学生・専門学校生の若年層を対象に、デートDVの知識や対処方法を学ぶとともに、自分の体に関することは自分自身で決める権利があることについて意識啓発を図っています。

- デートDVとは、交際中の恋人同士の間で起こる暴力のことです。
- 殴る、蹴るだけではなく、大声でどなったり、無視したりすることも暴力です。



○生涯を通じた女性の健康支援事業

高校生などを対象に、妊娠・出産等の正しい情報や知識を通して、自分たちの性について考えたり、自分の意思を伝えたりするコミュニケーションスキルを学びます。

- 生涯にわたって女性が健康でいられるために、女性の体のしくみを知ることからはじめましょう。
- 10代、20代からの健康な体づくりが大切です。



SDGsのゴール5 「ジェンダー平等を実現しよう」



SDGs (Sustainable Development Goals) (持続可能な開発目標) は、2015年に国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない社会」を目指しています。

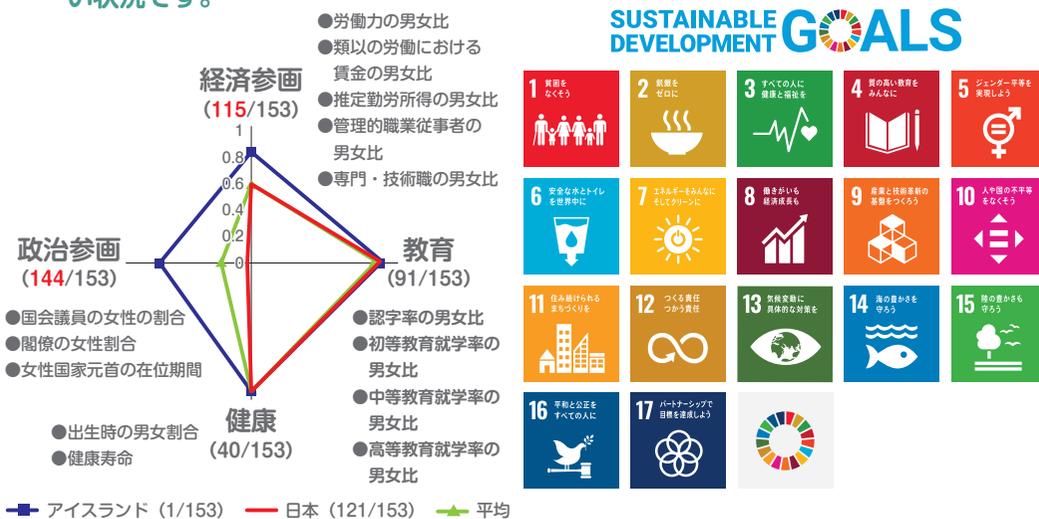
SDGsのゴール5では、「ジェンダー平等の実現」を目標に掲げています。具体的には、女性及び女子に対する「あらゆる差別の撤廃」や「あらゆる形態の暴力の排除」などをターゲットとしています。

ジェンダーの例

- 料理は女性が作るもの
- 女らしくしなきゃだめ、男らしくしなきゃだめ
- 男は強い、女は従順
- リーダーは男が向いている など

※ジェンダーとは、生まれつきの生物学的性別ではなく、社会通念や慣習の中にある社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」のような男性、女性の性差のことです。

●日本のジェンダー・ギャップ指数は、世界で121位となっています。(153か国中) 特に、政治参画、経済参画の順位が低く、国会議員や女性の管理職の割合が少ない状況です。



※ジェンダーギャップ指数とは、世界経済フォーラムが毎年、公表する男女格差を測る指数のことです。経済参画、政治参画、教育の到達度、健康のデータから算出されます。(順位は2020年)

「ジェンダー平等」の実現により、誰もが幸せを実感できる社会を目指そう。